



庁舎の在り方に関するアンケート調査の結果

市民の皆さんが、現庁舎に関して日ごろ感じていることや、これからの庁舎に対しての率直な意見をいただくため、平成24年10月1日から19日までの期間、アンケートを実施したところ、1,249通の回答がありました。主な結果は、次のとおりです。

■現本庁舎に対する感想

駐車場が足りない	52.3%
窓口や部署が分かりにくい	50.6%
耐震性に不安を感じる	40.0%
特に問題を感じない	17.5%

■これからの本庁舎に求めるもの

誰もが利用しやすいこと	49.6%
駐車場・駐輪場のゆとり	49.4%
窓口が分かりやすいこと	42.0%
現状のままで良い	14.3%

■本庁舎にあると良いと思う施設

銀行や郵便局のATM	28.3%
レストラン、喫茶店、売店	27.8%
情報発信スペース	25.5%
高齢者の相談・談話スペース	23.2%
現状のままで良い	18.2%

詳しい内容は、市ホームページに掲載しています。今回のアンケート結果は、来年度、基本計画を検討する中で、活用します。

庁舎建設基本構想(素案)	
整備手法	○諸課題の解決と「これからの庁舎の在り方」を実現 ○長期的にみたコスト面の優位性 → 全面建て替え
場所	○アクセスに優れる場所 ○都市機能の向上を図れる場所 ○早期の事業着手が可能な場所など → 現本庁舎敷地
規模	○将来の人口減、職員数減を考慮 ○既存建物のうち耐震性があるものを当面活用 → 延床面積 約2万平方メートル
事業費	○標準的な庁舎の整備を想定 → 概算事業費…… 約94億円 (うち建設工事費約80億円)
財源	○合併特例債の積極活用 ○庁舎建設基金の活用による財政負担の平準化 → 合併特例債…… 約60億円 庁舎建設基金…… 約20億円 上下水道事業負担金…… 約9億円 一般財源…… 約5億円
スケジュール	○早急な課題解決 ○合併特例債の活用 → 平成25年度 基本計画策定 平成26年度 基本設計 平成27年度 実施設計 平成28～30年度 建設工事

場所や規模、事業費および財源は、確定したものではなく、来年度、基本計画を検討する段階で、別途実施している「執務環境等調査業務」の結果、導入機能の具体化や敷地条件および建て替え条件などを踏まえ、精度の高い設定を行います。

パブリック・コメント

周南市庁舎建設基本構想素案について、意見を募集します。
閲覧期間 2月15日(金)まで
閲覧場所 総務課・市役所本庁舎市民さん、各総合支所情報公開窓口、各支所、市ホームページ
意見の提出 2月15日(金)までに、住所・氏名・電話番号・意見を持参・郵送・ファクス・Eメールで、〒745-8655 岐山通1-1 総務課庁舎建設準備室 ☎0834-228266・✉chosa@city.shunan.lg.jp
公表 提出された意見は市の考え方と合わせて、市ホームページなどで公表し、意見提出者への個別回答は行いません。提出された意見を担当課で検討し、要約する場合もあります。なお、あらかじめ提出する意見の全文公表を希望する場合は、全文公表希望と記載の上、提出してください。
※住所、氏名などの個人情報については、担当課で厳重に管理するとともに、公表しません。

問合せ 総務課庁舎建設準備室 ☎0834-228221

庁舎建設基本構想(素案)

「安心」と「つながり」のまちづくり拠点

現本庁舎は、施設の老朽化や低い耐震性など、多くの課題を抱えています。市では、これらの課題を解消し、市民の皆さんの安心・安全の確保と、利便性の向上を図るため、庁舎整備に向けた取り組みを進めています。今年度、「周南市庁舎建設検討市民委員会」において協議・検討を進めてきましたが、このたびは庁舎整備の基本方針となる庁舎建設基本構想(素案)がまとまりましたので、概要をお知らせします。

現本庁舎の課題

施設の老朽化

- 建物や設備が老朽化している
- 使い勝手が悪い
- 環境負荷が高い

低い耐震性

- 倒壊、または崩壊する危険性がある
- 防災拠点として機能しない

バリアフリー困難・低い利便性

- 誰もが利用しやすい建物ではない
- 市民サービスが十分に提供できていない
- 超高齢社会への対応ができない

本庁機能分散

- 来庁者にとって分かりにくい
- 非効率な行政サービスとなっている

これからの庁舎の在り方

早急な整備が必要

「安心・安全」の拠点として市民の暮らしを守る庁舎

- ・優れた耐震性能の確保
- ・非常時の防災拠点の確保
- ・重要な情報やデータの保全
- ・広域的な防災拠点としての機能・環境確保

全ての人に分かりやすく利用しやすい人に優しい庁舎

- ・ユニバーサルデザインの徹底
- ・窓口部門の集約
- ・案内サービスの充実

市民協働の拠点として親しみやすく誇りが持てる庁舎

- ・市民協働のスペースの確保
- ・まちに溶け込む質の高い景観の形成

にぎわいを創出しまちに活気を与える庁舎

- ・憩い、にぎわいの場の創出

庁舎整備の理念

「安心」と「つながり」のまちづくり拠点

地球環境に優しい環境配慮型庁舎

- ・省エネルギー型の庁舎
- ・庁舎の長寿命化

行政サービスを機能的・効率的に提供できる庁舎

- ・本庁機能の集約
- ・状況の変化に柔軟に対応できる空間